

# 日本脳炎の予防接種を受けましょう



日本脳炎の予防接種は、予防接種後に重い病気になった事例があったことをきっかけに、平成17～21年度の期間は積極的な勧奨を実施していませんでした。現在は、新しいワクチンが開発されて、接種が再開されています。

平成7年4月2日～同19年4月1日に生まれた人で、日本脳炎の予防接種（4回）が終わっていない人は、特例措置の対象者として、20歳の誕生日の前日まで無料で接種を受けることができます。

\* 4月1日から、平成7年4月2日～同5月31日生まれの人が特例対象者に追加されました

### 【日本脳炎接種スケジュール】

- 1期＝生後6カ月から90カ月（7歳半）の間に3回接種
    - ▽1回目＝標準的な接種開始時期は3歳
    - ▽2回目＝1回目接種後7～28日の間に接種
    - ▽3回目＝2回目から約1年後に接種
  - 2期＝9～13歳未満の間に1回接種
- \* 1期と2期を合わせて計4回接種



■問い合わせ先 子ども家庭課子ども保健係 ☎(36)1365



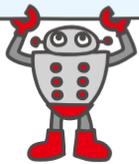
市から

在日外国人  
高齢者福祉手当

● 申請場所 高齢者支援課（北館1階10番窓口）  
\* 毎年7月1日～同31日に更新申請が必要  
● 対象 大正15年4月1日以前に出生し、次の全てに該当する人  
▽昭和57年1月1日以前に廃止前の外国人登録法の外国人登録原票に登録されている人（昭和

## 宗像市 障害者自立支援 協議会だより

### 第12回



## 活発な意見交換で サービスの質を向上

障がい福祉施設の支援員やサービスの質の向上、施設間の連携強化などが目的で、昨年12月に開催した施設見学会。その2回目を、はまゆうワークセンター宗像で3

月1日に開催しました。今回は、同センター宗像の訓練などの様子を見学しながら、主任支援員の松隈浩史さんから作業内容の説明を受けました。また、支援員の橋本

美宗（よしひろ）さんから「訓練の中の就労支援の取り組みについて」の現状報告があり、日ごろ抱えている課題などに対しての意見を交わしました。

その中で、福祉施設イキシアの支援員の今義剛（こん・よしとか）さんは「本人の希望を聞き、課題を伝え、よく話し合

い、計画を立てています。その計画に沿った取り組みを実施し、課題を伝え、計画を見直すという繰り返して支援しています」と話しました。

部会を重ねるごとに、活発な意見交換の場となっています。

問い合わせ先 福祉課障害者福祉係 ☎(36)3135 (FAX)5856



和57年1月2日以降に国籍取得した人を含む）

▽申請日現在、市に1年以上続けて居住している人

\* 各種年金受給者や生活保護受給者は対象外  
支給金額 月額1万円  
支給開始日 申請月の翌月

問い合わせ先 高齢者支援課 ☎(36)1285

### 学童保育所 夏休み期間中 入所児童募集

● 対象 共働きなどの理由で保護者が家庭にいない児童  
\* 募集案内は各学校で配布

\* 申請書類は各学童保育所と子ども育成課（西館1階）で入手可

問い合わせ先  
▽北エリア学童保育所 ☎(33)9080  
▽南エリア学童保育所 ☎(33)1838

\* 北エリア（吉武・赤間・赤間西・河東・河東西・玄海・玄海東小）  
\* 南エリア（自由ヶ丘・自由ヶ丘南・東郷・南郷・日の里東・日の里西小）

### 福祉タクシー 利用券を交付

● 交付日時 月々金曜日の午前8時30分～午後

5時 \* 土・日曜日、祝日を除く

● 交付場所 福祉課障害者福祉係（北館1階・15番窓口）、大島行政センター

● 内容 小型タクシーの基本料金を助成  
● 対象

▽身体障害者手帳の交付を受けている人で、次の①～③いずれかに該当する人（児童を含む）  
① 視覚障がい1級、2級  
② 肢体不自由1級、2級  
③ 内部障がい1級、2級

▽療育手帳の交付を受けている、障がいの程度がAの人

▽精神保健福祉手帳の交付を受けている、等級が1級の人

\* 施設に入所中、病院に入院中の人は対象外  
● 持参品  
▽身体障害者手帳、療育手帳か精神保健福祉手帳

▽窓口に来る人の印鑑  
● 利用方法 乗車時に、各手帳をタクシー乗務員に提示後、利用券を渡す

● 利用できるタクシー会社 市と協定を締結している会社

問い合わせ先 福祉課障害者福祉係 ☎(36)3135

▽大島行政センター ☎(72)2211 (FAX)2821

国・県などから

母子家庭、父子家庭のための介護職員初任者研修（通信制）講習会

主催 県母子寡婦福祉連合会  
期間 8月1日（木）～9月10日（火）の間の14日間、午前9時～午後5時

\* 土・日曜日を除く  
● 場所 中間ハーモニーホール（中間市蓮花寺3・7・1）

● 内容 介護職員初任者研修資格を取得し、就労に結びつける

● 対象 母子家庭の母、父子家庭の父、かつて母子家庭だった寡婦で、資格を生かし就職か転職を希望している人

\* 全日程に出席できる人（遅刻、欠席は不可）  
● 定員 12人  
\* 定員を超える場合は書類選考

● 受講料 無料  
\* テキスト代6800円は自己負担

● 申込締切日 7月10日（水）必着  
● 申込先 県母子家庭等就業・自立支援セン

ター飯塚ランチ 所定の申込書に必要事項を記入して

▽ 郵送 〒820-0004 / 飯塚市新立岩8-1（県嘉穂・鞍手保健福祉環境事務所内）

▽ FAX 0948(21)0391  
\* 申込書は、市子ども家庭課（市役所西館1階）、県各保健福祉環境事務所でも入手可、県母子寡婦福祉連合会

HP <http://fukuo-karen.jp/> からダウンロード可

問い合わせ先 同飯塚ランチ ☎0948(21)0390

工場や店舗などにある古い電気機器（昭和47年ごろまでに製造されたトランス、コンデンサ、業務用蛍光灯の安定器など）には、環境と人体にとても有害な高濃度PCB（ポリ塩化ビフェニル）が含まれている可能性があります。事業者のみならず、確認してください。

所有する機器にPCBが含まれていることが分かかった場合、速やかに連絡してください。県内の高濃度PCB廃棄物の処理期限は平成27年3月31日（火）です。

\* 詳細は、県庁HP <http://www.pref.fukuo-ka.jp/c03/pcbno/kakunin.html> を確認

連絡先 宗像・遠賀保健福祉環境事務所 ☎(36)6322

40歳からの出前個別就職 無料相談

主催 県中高年就職支援センター  
日時 毎週金曜日の午前10時～午後5時  
● 場所 市役所本館1階・101会議室  
\* 8月16日（金）までは県宗像総合庁舎（東郷）  
\* 11月1日（金）、平成26年1月10日（金）は市役所北館1階・103B会議室

● 内容 求人案件の探し方、応募書類作成や面接のこつ、求人情報提供、活動中の悩み相談  
\* 秘密厳守  
● 相談員 再就職専門のコンサルタント  
● 対象 県在住で40歳以上65歳未満の求職者  
● 持参品 履歴書、筆記用具  
\* 事前申込必要  
● 申込先 同センター個別相談部門事務局 ☎092(433)780